

## 自民党衆議院埼玉県第 3 選挙区 (越谷市・草加市) 支部長

自立と誇りある  
日本をつくります民主党・野田新政権に思うこと きかわだひとし 黄川田仁志特集 「大人でもいつでも学べる環境づくり」について  
※きかわだひとしを応援する会 入会のご案内など

## きかわだステーション

第 5 号

※『きかステ』と呼んでください!

## 民主党・野田新政権に思うこと

自民党衆議院埼玉県第 3 選挙区支部長のきかわだひとし (黄川田仁志) です。

9 月 2 日、第 95 代内閣総理大臣に、民主党代表の野田佳彦氏が就任し、新しい内閣が誕生しました。

野田総理は、私が 4 年間修業した松下政経塾の大先輩であり、在塾中、色々ご指導いただきました。どじょうを例えに演説されたように、日本も、地盤・看板・カバンの無い、政治に高い志を持ったごく普通の青年が、総理大臣になる時代になったことは、党派を超えて、大変喜ばしいことだと思います。同時に、私自身も、政経塾の先輩たちに負けないよう、日本を「自立」と「誇り」のある国にするため、一意専心、日々精進しなければならないと強く感じております。

一方で、これから国政を担うために活動している私は、民主党政権に対して思うところがあります。

民主党政権は、旧来型の自民党政治への不信がつのった結果、先の総選挙において、国民の皆様の一票の力によって誕生しました。官僚主導から政治主導へ、歳出の徹底的な見直し・組み替え等、日本が新しい社会に生まれ変わることを期待し、誕生した政権です。しかし、実際、政権運営が始まり、現状はどうなったのでしょうか。

私は、日本の政治・民主党政権の現状は、自民党政権時代よりも停滞していると思っています。

例えば、政治主導というシステムを「何でも政治家がやる政治」と勘違いした結果、「行政のプロ」としての官僚の能力を生かすことができない…。安全保障・防衛・外交で、それまで積み上げてきた国家間の交渉を無視し、諸外国からの信頼を失いかねない対応を続ける…。民主党自体が、日本の国のあり方について、色々な意見を持っている人たちの集まり・選挙互助会のような組織であり、東日本大震災のような国民の一大事にも関わらず、党内闘争に明け暮れ、国会運営等に支障をきたす…。停滞の具体例を挙げればきりが無いことは、皆さんご承知のとおりです。「民主党政権が誕生してまだ 2 年」という方もいますが、国民の生活は、日々の連続であり、民主党が与党として慣れるまで、待ってられるような状況ではありません。

野田新政権では、復興や高齢化対策のために、所得税等の増税が本格的に検討されています。

税は、国家の根幹をなすものであり、これからの日本のあり方を大きく左右する重要な政策です。私は、増税を国民に問うために、解散総選挙をすべきだと強く思います。税を負担する以上、その税金を使って、これからの日本社会をどのようにつくっていくのか、私たち国民一人ひとりが検討する機会を与えるべきではないでしょうか。



黄川田仁志

# 大人でもいつでも学べる環境づくりを

「学ぶこと」は子どもたちに限定された権利ではありません。大人になって新しいことを学ぶことで、人生に新たな可能性を開き、生きる力をより強くできます。現役世代のほとんどが終身雇用で正社員の社会ではなく、雇用の流動性が高まり、一生のうちにくくつもの仕事を経験する人が増えてきました。需要の少なくなつた仕事を守るのではなく、個人が、社会に必要とされている仕事に就けるようになることで、雇用を守るといふ方向にする時代になると考えています。また、いつでも夢に挑戦することもできます。混乱の時代だからこそ、学びの機会を増やし、多様な人材を育てることが、必要と思います。

## 多様な学びの場を提供する大学へ改革

日本の大学はもつと面白くしなければならぬと思います。積極的に人が学ぶ場にしなればいけません。例えば、米国の大学では、「メジャー（専門科目）」と「マイナー（進専門科目）」を取ることができます。考古学が専門の学生でも、所定のコンピューター科学の単位を取ると、コンピューター科学が進専門として認められます。考古学者としての職を得られなくても、コンピューターの進専門が評価され、就職することもできます。人生に保険をかけることができるのです。

またビジネスマンとして仕事をしながら、大学三年に編入し、インディー・ジョーンズ

## いつでも夢に挑戦できる社会

## 個人の能力開発による雇用保障

になるために頑張っている米国人の友人がいました。一度大学を出ていると、一年と二年の一般教養をやり直さずに済むので、頑張れば二年で卒業できると言っていました。

このように、学ぶことで、現実の雇用状況に柔軟に対応できる能力をつけて、いつでも夢を果敢に追えることは素晴らしいと思います。

## 弾力性のある労働時間制度を確立！

働きながら教育や訓練を受けるためには、それを受けるための時間の確保が必要です。大学に行くために、時短で働いたり、休暇を取りやすくなるなど、労働時間に係わる制度も見直さなければいけません。多様な教育を受けることで、個人の生活の質や能力が向上することは、企業にとっても必ずやプラスになると思います。企業が、社員が大学などに行き易い職場環境づくりをすすめるような制度づくりが必要です。

## 職業経験者への学費補助と教育ローン

学びの場（大学）と学びの時間（労働時間制度）の議論に加えて、学ぶための資金について話をしなければならぬでしょう。学費などを補助する制度の充実とともに、教育ローンの整備を進める必要があると思います。教育ローンは教育のために失われる生活費を借りる制度です。大学を修了して、就職したあとに、収入から返済していくようになります。働きながら大学に行くという方法ではなく、会社を辞めて第二または第三の人生に向けて準備をする人のためにつくる制度です。

～一緒に日本の政治を考え、行動してみませんか？～

## きかわだひとしを応援する会 入会のご案内

きかわだひとしの政治理念及び活動に共感し、応援していただける方を募集しております。越谷市または草加市にお住まいの方なら、どなたでもご入会いただけます。入会金・年会費は不要です。会員の皆様には、活動報告等をお届けします。入会を希望される方は、恐れ入りますが、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



## きかわだひとしを応援する会

「自立」と「誇り」ある日本をつくりたい

〒343-0813 埼玉県越谷市越ヶ谷 2丁目 8-31 Tel 048-962-8005 Fax 048-962-7999

Mail : kikawada.hitoshi@gmail.com HP : <http://www.kikawadahitoshi.jp>

Blog : <http://ameblo.jp/kikawadahitoshi/> (Ameba 政治家ブログ)

### ボランティア大歓迎

きかわだひとしの活動をお手伝いいただける方を募集しております。上記まで連絡願います。

### カンパ募集しております！

サラリーマン出身のきかわだひとしの政治活動拡大に向け、皆様からの温かいカンパを募集しております。

きかわだひとしとは？…次期衆議院議員選に向けて活動中。東京理科大卒、米メリーランド大学大学院修了。松下政経塾出身。元環境コンサルタント。昭和45年生まれ。趣味は剣道・空手・スキューバダイビング・野球・三線